●――――――――――――――――――――――――――――――――――――●

□□北海道クルーズ・旅客船メールマガジン（VOL.263・2026/10/30)□□

●――――――――――――――――――――――――――――――――――――●

『北海道クルーズ・旅客船メールマガジン』は、クルーズ振興が海事振興にとどまらず、地域振興や観光振興にも寄与することを踏まえ、クルーズ情報に加え、フェリーや旅客船、一般海事情報、地域観光情報など、幅広い情報をお届けしています。

＜目次＞――――――――――――――――――――――――――――――――――――

1.全　　道：シーニック・クルーズ招請ＦＡＭツアーを実施
～小型ラグジュアリー船による北海道周遊クルーズの実現に向けて～

2.情　　報：フェリーで行く冬の北海道キャンペーン開催中！
～北海道の魅力あふれる賞品が当たるチャンス～

3.情　　報：船旅の楽しさをもっと身近に！
～「クルーズ 100 万人サイト」が開設されました～

4.函　　館：四彩の光に想いをのせて　“また来てね”
～MSC ベリッシマお見送りイベントを実施～

5.情　　報：「クルーズなんでも屋」vol.139
～独断と偏見！ためになる情報発信コーナー～

6.事務局からのお知らせ

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

1. 全　道：シーニック・クルーズ招請ＦＡＭツアーを実施
～小型ラグジュアリー船による北海道周遊クルーズの実現に向けて～

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

北海道クルーズ振興協議会では、北海道周遊小型ラグジュアリー船誘致促進事業の一環として、小型ラグジュアリー船による北海道周遊クルーズの造成と道内港への寄港促進に向け、豪州のラグジュアリークルーズ船社「シーニック・クルーズ」の商品開発責任者、ダニエラ・カスト

ロ氏を招請し、2026 年 10 月 6 日（火）から 11 日（日）まで、道内各地を巡るＦＡＭツアーを実施しました。

今回のＦＡＭツアーでは、釧路、根室、稚内、小樽、白老及び苫小牧周辺を訪れ、このうち事業で連携した根室港、稚内港及び小樽港を中心に、港湾施設をはじめ各地域の自然、歴史・文化、食など、寄港地観光の素材となる多彩な地域資源を視察しました。

各地域では、関係者から観光資源の特徴やクルーズ客の受入環境について説明を受け、北海道周遊クルーズの商品造成に向けて意見を交わしました。ダニエラ・カストロ氏からは、「2029 年の配船計画を今後策定する上で、今回の視察は大変有意義であった」とのコメントがありました。

北海道クルーズ振興協議会では、今回の視察結果を今後の誘致活動に活用し、関係自治体や港湾関係者等と連携しながら、北海道周遊クルーズの商品造成と道内港への寄港実現に向けて、引き続き取り組んでまいります。

視察の詳細な内容や現地での様子については、北海道クルーズ振興協議会ニュースに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

○北海道クルーズ振興協議会ホームページ
http://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise21/news/20261026news.pdf

＜お問い合わせ先＞
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課
Mail: hkt-hok-kaijishinkou@ki.mlit.go.jp

2.情　　報：フェリーで行く冬の北海道キャンペーン開催中！
～北海道の魅力あふれる賞品が当たるチャンス～

北海道観光機構では「冬の北海道へ旅して当たる！第２弾 HOKKAIDOLOVE！プレゼントキャンペーン」として、北海道外在住の方を対象に北海道着の対象交通機関（フェリー等）を利用し、必要な利用証明（乗船券）を撮影し応募すると、抽選で合計 110 名さまに「島の人ｅギフト」6,000 円相当などがあたるキャンペーンを実施しております。

【応募期間】：2026 年 10 月 31 日～2027 年 1 月 31 日ご利用分
【応募対象】：期間中、北海道外から北海道への対象交通機関をご利用の北海道外在住の方
※対象交通機関のご利用証明が必要です。
【応募方法】：HOKKIDO LOVE！公式 LINE アカウントを友だち登録

の上 LINE トーク画面内の応募フォームよりご応募ください。

詳しくは下記 URL をご覧ください。
https://www.visit-hokkaido.jp/fuyutabi2026-cp/

＜お問い合わせ先＞
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課
Mail: hkt-hok-kaijishinkou@ki.mlit.go.jp

3.情　　報：船旅の楽しさをもっと身近に！
～「クルーズ 100 万人サイト」が開設されました～

「日本人クルーズ人口 100 万人協議会」は、クルーズ旅行の魅力や最新情報を発信するポータルサイト「クルーズ 100 万人サイト」を開設しました。サイトでは、「100 万人で行こうよ！船旅へ」をキャッチフレーズに、クルーズに関するニュースやイベント情報、乗船レポート、初心者向けの Q&A などを掲載しています。

サイト内では、国内外のクルーズ船に関する最新ニュースのほか、実際の乗船体験を紹介するブログ記事、各地で開催されるクルーズセミナーやイベント情報などを閲覧することができます。クルーズ旅行を検討している方はもちろん、クルーズファンにとっても役立つ情報が充実しています。

また、「クルーズの費用はどのくらい？」「初めてでも楽しめる？」「船酔いは大丈夫？」といった疑問に答える Q&A も掲載されており、これからクルーズ旅行を始めたい方にも分かりやすい内容となっています。

クルーズ旅行に興味のある方は、この機会にぜひご覧ください。

詳しくは下記 URL をご覧ください。

https://cruise1m.jp/

＜参考＞ 「日本人クルーズ人口 100 万人協議会」は、2030 年までに日本人クルーズ人口 100 万人の実現を目指し、日本旅行業協会（JATA）、日本外航客船協会（JOPA）、日本国際クルーズ協議会（JICC）、一般財団法人みなと総合研究財団（WAVE）、一般社団法人クルーズイズムの 5 団体が連携して活動しています。

＜お問い合わせ先＞
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課
Mail: hkt-hok-kaijishinkou@ki.mlit.go.jp

4.函　　館：四彩の光に想いをのせて　“また来てね”
～MSC ベリッシマお見送りイベントを実施～

函館地区クルーズ振興協議会では、10 月 9 日（金）に函館港へ寄港した MSC ベリッシマ（MSC クルーズ、171,598 トン）の出港に合わせ、同日午後 8 時からお見送りイベントを実施しました。

当日は、はこだてクルーズサポータークラブ会員の皆様をはじめ、行政機関や企業の皆様にも参加を呼びかけ、多くの市民の皆様にご参加いただきました。

今回のお見送りイベントのテーマは、「四彩の光に想いをのせて“また来てね”」。

ジャパネットクルーズ「MSC ベリッシマ 2026 年秋の日本一周クルーズ 10 日間の旅」で函館を訪れた乗客の皆様に、函館ならではのおもてなしの気持ちを届けようと企画したものです。

イベントでは、函館の地域独自の柄である「函館タータン」を構成する 4 色、赤煉瓦レッド・海峡ブルー・道南雪ホワイト・烏賊墨セピアをイメージしたペンライトを参加者に手にしていただき、出港する船へ向けて光を振りながらお見送りを行いました。

また、会場では「Japanet CRUISE」のオレンジ色の小旗も配布され、参加者は色とりどりのペンライトとともに旗を振りながら、乗客の皆様へ「また来てね」の気持ちを届けました。

当日は、函館港へのクルーズ船 2 隻同時入港が各種メディアで取り上げられ、市民の皆様の関心も高まる中、MSC ベリッシマのお見送りイベントには今年最多となる約 90 名が参加しました。港は乗客の皆様への温かな歓迎と再訪への願いに包まれました。

函館地区クルーズ振興協議会では、今後もクルーズ船のお出迎え・お見送りイベントを通じて、乗客の皆様と地域住民との交流の機会を創出し、「また函館に来たい」と感じていただける港づくりに取り組んでまいります。

＜お問い合わせ先＞
函館地区クルーズ振興協議会事務局
Mail：hkt-hakodate-cruise@ki.mlit.go.jp

5.情　　報：「クルーズなんでも屋」vol.139！
～独断と偏見！ためになる情報発信コーナー～

【クルーズ】

○三井オーシャンクルーズ
MITSUI OCEAN FUJI「2028 年 感動航海オセアニア ～オーストラリア東海岸・世界遺産タスマニアとニュージーランドクルーズ～」を発表
2026.10.09
https://www.mitsuioceancruises.com/news/pcl89v0000005crn.html

○郵船クルーズ
「飛鳥Ⅲ」2027 年 4 月～10 月出港の 32 クルーズを発表！
2026 年 11 月 11 日（水）販売開始
2026.10.14
https://www.asukacruise.co.jp/news/24527/

・「2027 年 飛鳥クルーズ オリジナルカレンダー」販売開始のお知らせ
2026.10.16
https://www.asukacruise.co.jp/news/24462/

○Ｒヨット
Ｒヨット、新造船「SEFU」の船籍地を宇野港に決定
2026.10.01
https://www.cruise-mag.com/news/62929/

○スタードリーム・クルーズ
スタードリーム、最優秀クルーズライン 2 部門で連続受賞
2026.10.05
https://www.cruise-mag.com/news/62962/

○プリンセス・クルーズ
プリンセスのスフィア・クラス 2 隻、メガ・クルーズシップ部門で
第 1 位
2026.10.07
https://www.cruise-mag.com/news/63704/

○MSC チャータークルーズ
ジャパネット、今秋も MSC チャーター開始、2027 年は計 10 航海へ
2026.10.08
https://www.cruise-mag.com/news/63782/

○バイキング・クルーズ
バイキング・ネプチューン、JTB とクルーズプラネットもチャーター
2026.10.09
https://www.cruise-mag.com/news/64023/

○シルバーシー・クルーズ
シルバーシー、2028～29 年の日本寄港スケジュール詳報
2026.10.09
https://www.cruise-mag.com/news/64113/

○クリスタル・クルーズ
クリスタル、2028～29 年に日本寄港クルーズ拡大
2026.10.14
https://www.cruise-mag.com/news/64214/

○オリエンタルランド・クルーズ
ディズニー新造船名発表、 2029 年春東京発着就航
2026.10.14
https://www.cruise-mag.com/news/64230/

【フェリー】

○【利礼航路】ボレアース宗谷引退セレモニーのお知らせ
2026.10.13 【ハートランドフェリー(株)】
https://heartlandferry.jp/2026/10/13/%e3%80%90%e5%88%a9%e7%a4%bc%e8%88%aa%e8%b7%af%e3%80%91%e3%83%9c%e3%83%ac%e3%82%a2%e3%83%bc%e3%82%b9%e5%ae%97%e8%b0%b7%e5%bc%95%e9%80%80%e3%82%bb%e3%83%ac%e3%83%a2%e3%83%8b%e3%83%bc%e3%81%ae%e3%81%8a/

○安全管理システム（ISM）と AI を連携した安全管理の取り組みにより
令和 8 年度「船員安全・労働環境取組大賞（SSS 大賞）」特別賞を受賞
2026.10.01 【津軽海峡フェリー(株)】
https://www.tsugarukaikyo.co.jp/guidance/20261001/

○【期間限定】街の人気店から船内へ！船上で味わう仙台ご当地の味
「THE MOST BAKERY&COFFEE」朝焼きパンマルシェ
2026.10.14 【太平洋フェリー(株)】
https://www.taiheiyo-ferry.co.jp/news/000714.html

【遊覧船】

○運航期間外における電話対応可能時間と休業日のお知らせ(10 月 13 日～1 月 22 日)
2026.10.04 【(有) 知床ネイチャークルーズ】
https://www.e-shiretoko.com/news/168664/

取り上げて欲しい「テーマ」や「企画」「情報提供」「ご意見ご要望」
などありましたら、お気軽に事務局へお寄せ願います。

---

6. 事務局からのお知らせ

▼1
クルーズ寄港情報や過去のメールマガジンは北海道クルーズ振興協議会の
ホームページをご覧下さい。
http://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise1.html

▼2
購読の新規登録・変更・解除はこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13.html

北海道クルーズ振興協議会 事務局
国土交通省 北海道運輸局 海事振興部
旅客・船舶産業課 林
TEL: 011-290-1011
mailto: hkt-hok-kaijishinkou@ki.mlit.go.jp